

## 23-6 ウエペケレ

「ピラトルン ヌプル エカシ」

平取に住む巫術の老人

語り：黒川てしめ

㉑オラウン スイ というか こういう ウエペケレ クイエ ソモ キ ヘタク ヤ。

oraun suy TOIUKA KOUIU uepeker ku=ye somo ki hetak ya.

そして再び、と言うかこのウエペケレを話していなかったかな。

あの ポロサ…… ピラトルン ヌプル エカシ……

ANO Porosa... Pirator un nupur ekasi ...

あのポロサ（ル）、平取に住む巫術の老人……

トカプチ エムコ タ キムナン クス

Tokapci emko ta kimun=an kusu

私は十勝川上流へ、狩りをするために、

アラパアニネ アナン タン…… アクス ニサッタ ネ アン ヤクン

arpa=an h\_ine an=an tan... akusu nisatta ne an yakun

行っていたところ、次の日になると㉒、

アラパアニネ レウシアニネ アナン アクス シムシシカ ハワシネ

arpa=an h\_ine rewsia=an h\_ine an=an akusu simusiska hawas h\_ine

行って泊まっていたところ、来訪の咳払いの声があった。

「ネン ネ エネ ヤッカ アフン。」

“nen ne e=ne yakka ahun.”

「誰であれ、お入りなさい」

セコロ ハウエアナン アクス

sekor hawean=an akusu

と、私が言うと

オロ タ アフン アクス ポロ クル シネプ アフニネ アニネ  
oro ta ahun akusu poro kur sinep ahun h\_ine an h\_ine  
私のいる所へひとりの大きな男が入ってきたのだった。

アエランカラプ したり スケアニネ アイペレ したり キ アクス オラ、  
a=erankarap SITARI suke=an h\_ine a=ipere SITARI ki akusu ora,  
私は挨拶をしたりしてご飯を作って食べさせたりすると、

「アコロ オツカイポ ニサッタ ネ アン チキ  
“a=kor okkaypo nisatta ne an ciki  
「わが青年よ、明日になったら、

エキムネ オルン ソモ イトゥラ ルウエ アン？」  
ekimne or un somo i=tura ruwe an?”  
山へ私を連れて行ってくれないか？」

セコロ (ハウエ)アン。  
sekor (hawe)an.  
と言う。

「エアラキンネ ヒナク ワ エク ウェン チャチャ ウェン クル アニネ  
“earkinne hinak wa ek wen caca wen kur an h\_ine  
「本当にどこからか来た、貧乏なじいさん、貧乏人が

ヒナクン イトゥラ クス エネ ハウエアニ アン。」  
hinak un i=tura kusu ene hawean h\_i an.”  
どこへ連れていけと言うのか」

セコロ ヤイヌアン。  
sekor yaynu=an.  
と思い、

イルシカアン ケウトウム オツ タ アナクネ キ コロ  
iruska=an kewtum or\_ ta anakne ki kor  
心の中で腹を立てながら、

オラウン エセアニネ レウシ オカアニネ

oraun ese=an h\_ine rewsu oka=an h\_ine

それから私は承諾の返事をして、ひと晩をすごした。

イシムネ イケ ウトゥラアニネ エキムネアン クス ソイエンパアナクス

isimne h\_ike utura=an h\_ine ekimne=an kusu soyenpa=an akusu

翌日私たちは連れ立って、山へ猟をするために外へ出たところ、

アコロ クチャ オシマケ ワノ

a=kor kuca osmake wano

私の狩小屋の裏から

ソレクス シノ ポロ プ アラパ ルウェ ネ イネ

sorekusu sino poro p arpa ruwe ne h\_ine

それこそ本当に大きなもの（クマ）が山を登って行ったのだった。

ケセ アアンパ イネ パ…… ハンケノ パイエアン コロ アライケ ワ

kese a=anpa h\_ine pa... hankenno paye=an kor a=rayke wa

それを追いかけて、遠くまで行くことなく、私たちは（そのクマを）しとめたので、

ポロ プ ネ クス アリ ワ

poro p ne kusu a=ri wa

大きなものだったので解体すると

キリプ ピリカ イ カム ピリカ イ ネ ルウェ アン ワ

kirpu pirka h\_i kam pirka h\_i ne ruwe an wa

脂身も良く、肉も良いもので、

アアリ ペ イカム マ キリプ カ イカム イネ

a=ari pe ikam w\_a kirpu ka ikam h\_ine

置いたものにXXXして、脂身もXXXして、

「イカン エテケ ポカ エケム ナ。」

“ikan e=teke poka e=kem na.”

「お前の手ばかりも嘗めるなよ」

セコロ ハウエアン コロ エアラキンネ イサム エウネウン ワ ネノ イイエ。

sekor hawean kor earkinne i=sam euneun wa neno i=ye.

と言いながら、私のそばに顔をつきだして、そのように言った。

ポ ヘネ アルシカ。

po hene a=ruska.

いっそう私は腹を立て、

「ヒナク ワ エク ウエン チャチャ

“hinak wa ek wen caca

「どこからか来た貧乏じいさん、

ウエン クル アニネ エネ イイエ イ アン。」

wen kur an h\_inē ene i=ye h\_i an.”

貧乏人がそんなことを言うか」

セコロ ヤイヌアン コロ アリ イネ アリ オケレ

sekor yaynu=an kor a=ri h\_inē a=ri okere

と私は思いながら解体して、解体し終えた。

ソレクス カム トウ (?) カ サクノ

sorekusu kam tu(?) ka sakno

それこそ、肉の束 (?) も無く

ピル ウエン (?) ペ ネ ヒネ オピッタ サمامニ カ オ アクス

piru wen(?) pe ne hine opitta samamni ka o akusu

XXXXXXXX、倒木の上に乗せて、

オラ アフパン ルウェ ネ アクス

ora ahup=an ruwe ne akusu

私たちは家に入ると、

コント エネ ハワニ……

konto ene hawan h\_i ...

今度は、こう言った……

ヒネ オラ イワカニネ アフパン アクス オラ エネ ハワニ。  
hine ora iwak=an h\_ine ahup=an akusu ora ene hawan h\_i.  
そして帰ってきて家の中へ入ると、このように話した。

「タン アコロ オッカイポ エネ ワ ネ レウシ オカアン アクス オラノ  
“tan a=kor okkaypo e=ne wa ne rewsu oka=an akusu orano  
「わが青年よ、ひと晩泊まったら、

ネア ウシケ ウン チカプ イペ ハウ  
nea uske un cikap ipe haw  
あそこ（クマ肉を置いたところ）から、鳥が餌を食べている声が、

ネプ チカプ ネ ハウ ネ ヤ ネプ ハウ ネ ヤ  
nep cikap ne haw ne ya nep haw ne ya  
どんな鳥だろうか、何の声なのか、

シリポプ カネ ハワシ。レウシ オカアン アクス エネ ハウエアニ。  
sirpop kane hawas. rewsu oka=an akusu ene hawean h\_i.  
にぎやかに聞こえるだろう。ひと晩泊まったら、そのような音がするだろう。

タン アコロ オッカイポ エネ ワ クンネ イワン ト トカプ イワン ト  
tan a=kor okkaypo e=ne wa kunne iwan to tokap iwan to  
わが青年よ、六日の夜と六日の昼の間、

ネノ エウン ハワシ ハウエ エイコカヌ エン (?)  
nenno eun hawas hawe e=ikokanu en(?)  
そのように聞こえる音をお前はよく聞きなさい。

エタンパクク コロ タンパク イッケウ エカラ コツ チセ オシマク ウン  
e=tanpakuku kor tanpaku ikkew e=kar kor\_ cise osmak un  
お前はタバコを吸う時に、お前はタバコの茎を切っては、家の裏に、

エオスルパ コロ パテク エアニネ ネ タンパク イルシカ ワ  
e=osurpa kor patek e=an h\_ine ne tanpaku iruska wa  
いつも捨てていて、そのタバコが怒って、

エライケ クナク ラム コロ アン ワ…… ネ クス…… ワ アヌカラ ペ  
e=rayke kunak ramu kor an wa... ne kusu... wa a=nukar pe

お前を殺そうと思っていたので、それを私は見たのだが、

オラ モシマノ アナン ワ アエライケ イ カ アエランポキウエン ワ クス  
ora mosmano an=an wa a=e=rayke h\_i ka a=erampokiwen wa kusu

黙っていてお前が殺されてしまったのは、かわいそうに思ったので

エカン シリ ネ クス ヘタク コント

ek=an siri ne kusu hetak konto

やってきたので、さあ急いで今度、

トカプ イワン ト クンネ イワン ト エアン ヤクネ

tokap iwan to kunne iwan to e=an yakne

六日六晩いたら

オラノ エネ ハワシ エヌ コロ エアン アイネ ネパウ カ イサム チキ オラ、  
orano ene hawas e=nu kor e=an ayne nep h\_aw ka isam ciki ora,

そのような音をお前が聞いているうちに何の音も聞こえなくなるので、そうしたら

エウン アラパ ワ…… エアラパ ワ エサン エネ シラニ

eun arpa wa... e=arpa wa e=san ene siran h\_i

そこへ行って、山を下りて、どうなっているか、

エアラパ ワ エヌカラ ワ

e=arpa wa e=nukar wa

行って見て

オラウン イコヤイライケ ヤクン イコヤヤッタサ たか

oraun i=koyayirayke yakun i=koyayattasa TAKA

私に感謝をしたならば、私にあやまって、というか

イコヤイライケ イ エイエ コロ

i=koyayirayke h\_i e=ye kor

私は感謝しますと言いながら、

ピラトルン ヌプル エカシ セコロ アイイエ コロ アナン

**Pirator un nupur ekasi sekor a=i=ye kor an=an**

『平取に住む巫術の老人』と私に言いながらいる

ペ ネ クス エア…… エア…… ピラトルン エアラパ ヤク ピリカ ナ」

**pe ne kusu ea... ea... Pirator un e=arpa yak pirka na.”**

のだから、平取へお前は行きなさい」

セコロ ハウエアン。

**sekor hawean.**

と言いました。

ソンノ エアラキンネ ウェニヨクンヌレアン コロ

**sonno earkinne wen iokunnure=an kor**

本当に大変驚きながら、

オンカミアニネ ソイネ オラノ

**onkami=an h\_ine soyne orano**

私はお祈りをして外へ出て、それから

クンネ エネ トカプ エネ アナン オラノ エウン チカピペ アウ ネ ヤ

**kunne h\_ene tokap h\_ene an=an orano eun cikap ipe h\_aw ne ya**

夜も昼もいると、そこへ鳥が餌を食べている音だか、

ネパウ ネ ヤ シロウシ アイネ インカラ……

**nep h\_aw ne ya sirousi ayne inkar...**

何の音だか長々と続いて、見たところ……、

アラパアニネ インカラシ アクス ソレクス ワ

**arpa=an h\_ine inkar=an akusu sorekusu wa**

行って見たところ、それこそ、

エネ ポロンノ アン ワ アヤンケル アン ア プ、ネプ カ オアラ イサム。

**ene poronno an wa a=yanke ru an a p, nep ka oar isam.**

あのようになくさんあって、私が処理したもの（クマの肉）が、何も無くなっている。

ケミヒ ポカ シルシ ルウェ カ オアラ イサム。ネプ カ オアラ イサム。

**kemihi poka sirus ruwe ka oar isam. nep ka oar isam.**

血すら地面に残ってもおらず、何も無い。

ポネへ ポカ カ オアラ イサム クス オラ コントネプ ポネ……

**ponehe poka ka oar isam kusu ora konto nep pone...**

骨も無くなっていたので、今度、何の骨も……

イワカン イネ オラ ナニ クチャサンケアン オラノ

**iwak=an h\_ine ora nani kucasanke=an orano**

家に帰ってすぐに狩り小屋を引き払って、

ソレクスワ ウエン ヤヤパプ トイ ヤヤパプ アキ クス コント

**sorekusuwa wen yayapapu toy yayapapu a=ki kusu konto**

私は心から謝罪をしたので、

アピリカコロ ペ アセ ヒネ オラノ エカニネ ネ ヌプル エカシ

**a=pirkakor pe a=se hine orano ek=an h\_ine ne nupur ekasi**

立派なものを背負ってきて、その巫術のできる老人

ピラトルン ヌプル エカシ オッ タ アラパアニネ

**Pirator un nupur ekasi or\_ ta arpa=an h\_ine**

平取に住む巫術の老人の所に行つて

オラノ ソレクスワ ヤヤパプアニ アイェ ア アイェ ア コロ

**orano sorekusuwa yayapapu=an h\_i a=ye a a=ye a kor**

それから、それこそお詫びの言葉を何度も言つて、

オンカミアナ アナ オラノ

**onkami=an a =an a orano**

礼拝を重ねて、それから

「イコヌコシネ ヒナク ワ エク ウエン チャチャ アニネ

**“i=konukosne hinak wa ek wen caca an h\_ine**

「私に腹をたてて、どこからか貧乏なじいさんがやってきて

エネ ハウエアニ アン セコロ エヤイヌ シリ アヌカラ コロカ  
ene hawean h\_i an sekor e=yaynu siri a=nukar korka  
そのように言ってお前は思っている様子を私は見たけれど、

エエ…… ネン カネ モシマノ アナナクン エライ クニ  
ee... nen kane mosmano an=an y\_akun e=ray kuni  
なんとか、なにもしないでいたら、お前が殺されるということを、

アシトマ ワ クス イキアニ ネ クス ピリカ ピリカ ルウェ ネ。  
a=sitoma wa kusu iki=an h\_i ne kusu pirka pirka ruwe ne.  
私は恐れたので、(あのように)したので、よかったよかった。

イコヤイライケ クス エエク ヤクン ピリカ ハウエ ネ。」  
i=koyayirayke kusu e=ek yakun pirka hawe ne.”  
お前が私に礼を言いに来たので、良かった」

セコロ カネ ハウエアニ コロ  
sekor kane hawean kor  
と言いながら、

オラ トカプチ エムコ タ アラパアニケカ  
ora Tokapci emko ta arpa=an h\_ikeka  
それから、十勝川の上流へ私は行ったが、

オラ オロワ ウサ アン ペ ケシパ アン コロ  
ora orowa usa an pe kespa an kor  
それからというもの、色々なものを毎年、毎年、

カシ アオセ。エキムネアン コロ  
kasi a=ose. ekimne=an kor  
私は背負って行き、山へ狩りにいくと、

ユク チコイキプ カムイ チコイキプ ピリカ ウシケ  
yuk cikoykip kamuy cikoykip pirka uske  
鹿の獲物、熊の獲物のおいしいところを

アサッサトゥ ワ アセ ワ カシ アオセ コロ アナン ペ ネ クス……

a=satsatu wa a=se wa kasi a=ose kor an=an pe ne kusu...

私は干して背負って届けに行ったので

ワ アオクンヌレ プ ネ クス アイェ セコロ トカプチ エムコ コロ

wa a=okunnure p ne kusu a=ye sekor Tokapci emko kor

驚いた話なので、私は語ったのだ、と十勝川上流を領有する

オツカイポ イソイタク。

okkaypo isoytak.

青年が話しました。

【注】

[1] この前にも録音されている部分があるが、23-5の最後の行にあたるため、23-5の末尾に書き起こした。

[2] 話の内容としては、ここから次の行の「来訪の咳払い」に続く。